

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・令和2年度内部監査実施中です。
■【会計監査人監査情報】
・令和2年度会計監査人監査　～部局往査が始まりました～
■【監査ニュース】
・東北大　入試問題漏洩　准教授を停職　別件の教授ら３人も処分【10/1 朝日新聞】　　外13件
■【Audit Cafe】
・Go to　？？

表題写真：小樽運河の雪景色

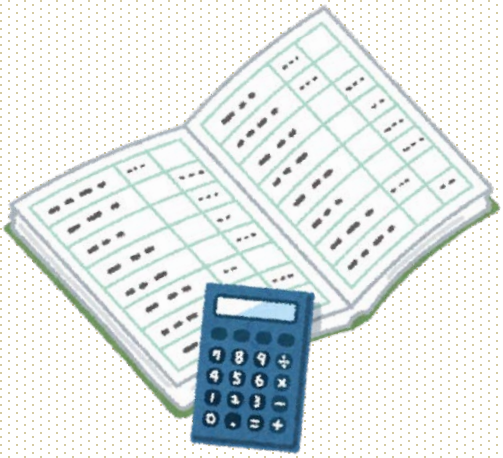
内 部 監 査 情 報

・令和2年度内部監査実施中です。

令和2年度の内部監査について、引き続き、競争的資金、標準会計及びフォローアップ監査を実施しております。9月より順次行っておりました研究室ヒアリングについては、現在、監査実施の過程で生じた確認を要する事項について、対象部局へ照会中です。その他の監査事項を含め、12月末までには監査室での確認作業を終了させ、その後、部局全体の監査結果概要を報告させていただく予定としておりますので、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【内部監査計画・報告】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html



会計監査人監査情報

・令和2年度会計監査人監査　～部局往査が始まりました～

11月から会計監査人である有限責任監査法人トーマツによる部局往査が実施されています。 内容としましては、支払（債務計上）や入金（債権計上）などの各取引における部局内での手続きフローや人事給与に関する手続きフロー、及び統制手続きに関して、その有効性を確認するために、伝票等の閲覧やヒアリング等を実施いたします。

あわせて、本部事務機構においては業務フローやルールの変更点についての監査を行っております。

【会計監査人監査のスケジュール】

業務フロー・内部統制の把握（10～12月頃）

主に、業務フローやルールの変更点について、書面やヒアリングにて監査を行う（本部事務機構）

期中実証手続き（11月～5月頃）

当期の伝票等を確認し、手続きが適正に行われているか監査を行う（本部事務機構・部局）

期末実証手続き（5月下旬～6月）

本学で作成した財務諸表等について、適正に表示されているか監査を行う（本部事務機構・部局）

監査法人による監査実施にあたり、提供される監査証拠の適合性及び信頼性の観点より、実地での検査を可能な限り求められているため、監査対象部局の皆様に監査会場について、できる限り密を避けられる場所をご準備いただくよう、ご協力をいただきながら、部局往査の形で実地監査を行わせていただいております。会計監査人並びに当室立会者においても、十分な感染症対策を行った上で往査にお伺いいたしますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【会計監査人監査】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

監 査 ニ ュ ー ス

・東北大　入試問題漏洩　准教授を停職　別件の教授ら 3 人も処分 【10/1 朝日新聞】
・首相、学術会議側推薦の会員候補　6 人任命せず 【10/2 朝日新聞】
・東大次期学長に藤井輝夫氏 「選考過程不透明」批判も 【10/3 読売新聞】
・東北大、デジタル化加速　教育・研究に活用　ポストも新設
地域への波及効果目指す 【10/5 河北新報】
・留学生ビザ厳格審査　安保技術流出防止　来年度から　発給拒否も検討 【10/5 読売新聞】
・東北大雇い止め　職員組合と和解 【10/8 河北新報】
・「東大債」即日完売　研究力強化へ 200 億円調達　国立大で初 【10/9 読売新聞】
・佐賀大　国交付金で導入　3 億円システム「放置」 検査院調べ 【10/9 読売新聞】
・「指定国立大」9 校に　筑波大と東京医科歯科大追加 【10/16 日本経済新聞】
・筑波大　学長選考めぐり混乱　任期制限を撤廃、教員反発 【10/18 朝日新聞】
・東北大 VP　新産業創出へファンド設立　80 億円規模目標 【10/27 河北新報】
・聖マリ医科大の助成金 50%削減　不正入試問題巡り 【10/28 読売新聞】
・運動部で大麻　大学危機感　名門で相次ぐ
コロナで目標失う　指導者の目届かず 【10/30 読売新聞】
・公文書の句点「，（コンマ）」から「、（テン）」に　文化審議会中間報告案
半世紀前の通知変更 【10/31 河北新報】



Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「Go to ？？」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

監査室に異動となりはや 2 ヶ月。早速本コーナーを担当することとなり、何を書こうかと頭を悩ませていたところ実家から「新米送るが？」との LINE が。「そうだ、初めて書くことだし…」、ということで自己紹介がてら出身地について書いてみようと思います！（新米はもちろん送ってもらいました。）

【山形県鶴岡市】

仙台市から車で 3 時間、日本海に面し庄内平野が広がる、仙台と同様城下町です。特産品の一つはずんだの原材料でもある枝豆（だだちゃ豆）で、2014 年には「ユネスコ食文化創造都市」に認定、平成の大合併により市の面積が実は東北最大となりました。

今回は大学に関連させて、3 か所をご紹介します。



①クラゲ水族館

正式名称「鶴岡市立加茂水族館」。2008 年にノーベル化学賞を受賞した下村脩先生の授賞理由となった物質がオワンクラゲ由来で、当時オワンクラゲを展示していたため、メディアに取り上げられたことで有名になりました。クラゲもアシカ・アザラシショーも大好きですが、穴場は夏の屋上です。館内の混雑を抜けて屋上に上がると、目の前に日本海が広がり、潮風が吹き、海鳥が近くを舞う静かな空間が広がっています。ぜひ屋上まで足を運んでみてください。

②大学キャンパス

「山形大学農学部」と「慶應義塾大学」のキャンパスがあります。と、紹介しようと思ったのですが、実はどちらにも入ったことがありません…。大学のキャンパスがあるのに見学も行ったことがないのは、とてももったいないですね。慶應の研究所ができた当時、学校に学生が出前講義に来てくれたことがあったのですが、初めて生で聞く関西弁に感動したという残念な記憶しかありません。仙台のように東北大学をはじめ身近に大学がたくさんあり、日ごろから接する機会を持てるというのは、大きな財産だと改めて思いました。



③スイデンテラス

近年新しくできた観光スポットが「SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE」です。「水田」テラス、なんのことはない、田んぼのど真ん中にホテルが建っている…というものなのですが、なかなかおしゃれということで観光客が集まっています。慶應義塾大学の研究所も入居するサイエンスパーク内にあるため、大学の先生方や海外の研究者も多く宿泊しているそうです。泊まるなら田んぼに水が張られた春から夏が一番よさそうですが、夜はカエルの鳴き声がうるさいだろうな、と思った田舎民でした。

食や歴史などその他の魅力については数ある情報誌や HP へお任せしますので、興味を持っていただけたようならぜひご覧ください。これまでのように旅行できるかどうかも分からない昨今の情勢ではありますが、仙台から山形市であれば 1 時間で行くこともできますし、今後近場からでも旅行に行こうかな、と考えている方は鶴岡市を候補地の一つとして選んでもらえたら嬉しいです。

（監査室　T）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：石垣）
022-217-5680，4880（菅野、小原、深沢、武田、早坂）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp



メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University